

ベルマーク新聞 1月号

発行 公益財団法人ベルマーク教育助成財団 東京都中央区築地5-4-18 汐留イーストサイドビル7階 〒104-0045 電話 03-5148-7255(代表)
郵便振替口座 00100-7-56035 ホームページ <https://www.bellmark.or.jp/>

ベルマーク、デザインでPRしたら…

第68回朝日広告賞、財団からの課題への応募作品



- ①②ベルマークの行方
- ③身近にある気付かない物
- ④ベルマーク世界
- ⑤きっかけづくり
- ⑥みんなで応援! チームベルマーク!
- ⑦子供達のためのベルマーク運動
- ⑧⑨ベルマークって何だっけ
- ⑩幸せの鐘をならしましょう。
- ⑪チョコっとするだけでいいんです。すぐそばにあります。
- ⑫世界一ちいさな社会貢献
- ⑬未来の分別
- ⑭もう一度、集めよう。

ここに掲示した写真、何だかわかりますか?

新聞広告のデザインを競う、伝統あるコンテスト「朝日広告賞」。その一般公募の部は、企業・団体などから出された課題をもとに、若きクリエイターたちが腕をふるって作品を作ります。ベルマーク財団も以前から課題を提供しており、2019年度は「ベルマーク運動への理解と共感を誘う広告」と題して「ベルマーク運動は誰にでも

できて、子どもたちの未来を応援する社会貢献活動であることを表現してください」と求めました。

写真は、この財団の課題に応じて応募された作品です。新聞というメディアの特性を生かした形で、どれも様々な工夫を凝らした作品に仕上がっています。

ベルマークのことを訴えようと知恵を絞っているクリエイターたちの様子がうかがえるような気がします。ど

れも本当に素敵な作品です。財団の課題への応募、ありがとうございました。



朝日広告賞は1952年の創設以来、優れた新聞広告を顕彰し、若手クリエイターの育成と広告文化の発展に寄与してきたといいます。詳細については同賞のホームページ(<https://www.asahi-aaa.com/>)をご覧ください。

2021年もよろしくおねがいします

あけましておめでとうございます。

昨年、新型コロナ禍に明け暮れた1年でした。3月からの一斉休校、緊急事態宣言、第2波・第3波の到来……。「ソーシャルディスタンス」「新しい生活様式」などの言葉が常用されるようになり、感

染拡大を防ぐ合言葉「3密」は流行語大賞になりました。

そんな年でしたが、財団には毎日、ベルマークが届きました。参加団体以外にも「支援に生かして」と寄贈マークが送られてきました。「子どもたちのために」

という強い思いが伝わってきます。大変な状況の中でも活動して下さる皆様に、本当に感謝します。

ベルマークを貯めると学校の備品を買うことができ、同時にハンディのある学校への支援につながります。皆様の活動

の成果によって財団は昨年、へき地校や特別支援学校、災害被災校、院内学級、日本人学校など計300校を支援することができました。

それでは、2021年もベルマーク運動をよろしくおねがいいたします。